

令和元年度「やましろファミリー読書月間」実施要項

1 趣旨

読書の楽しさを味わい、読書に対する興味・関心を高め、子どもの読書活動を推進するために、家族ぐるみで読書に取り組む「やましろファミリー読書月間」(以下「読書月間」という。)を設定し、啓発活動等を通して幼児期からの家庭における読書活動の活性化を図る。

2 読書月間の設定

読書月間は、令和元年8月1日(木)から8月31日(土)までとする。

3 取組内容

(1) 家庭及び学校への啓発「ファミリー読書月間のすすめ」

読書月間の趣旨を周知し、家庭や学校における読書活動を推進するために、以下の資料を作成し、啓発活動に活用する。

ア 「本の帯コンテスト」

(公立幼稚園・認定こども園・保育園(所)・公立小学校及び特別支援学校の幼児・児童対象)

イ 「本のポップカードコンテスト」

(公立中学校・府立高等学校及び特別支援学校(中・高等部)の生徒対象)

ウ 目標読書「ブックウォーク」にチャレンジ!

エ 「家族で読書!20分 ひとこと感想」

(2) 「本の帯コンテスト」「本のポップカードコンテスト」—読書で広げる発想力—

読んだ本の中から1冊を選び、その本の内容や魅力・特長などを他の人たちに紹介するための「本の帯」、「本のポップカード」を作ることを通して、想像力豊かにし、考えをまとめる力や表現する力など、読書を通じて質の高い学力の基盤となる「ことばの力」を育てる。

ア 「本の帯コンテスト」

- ・対象…山城地方の公立幼稚園、認定こども園、保育所(園)、小学校及び特別支援学校の幼児・児童(親子共同作品可)
- ・規定…作品の用紙は、実際に本に取り付けることが可能であれば、紙質や紙の色・厚さ等は問わない。ただし、本の帯の縦の長さは、本の縦の長さの三分の一程度を目安とする。

イ 「本のポップカードコンテスト」

- ・対象…山城地方の公立中学校、府立高等学校及び特別支援学校(中・高等部)の生徒
 - ・規定…A6～A5判の画用紙等カード状の紙を使用。縦横は自由、大きさは厳守。本の題名を作品に明記する。
- ウ 両コンテストの規定
- ・絵(イラスト)や文(キャッチコピー)などは、オリジナルで未発表のものとする。
 - ・絵の具や色鉛筆などの使用については、自由とする。

エ 表彰

- ・入賞は、局長賞、会長賞、各学年毎の優秀作品(1作品)のみとする。
 - ・「山城地方子どもの読書活動推進協議会」で審査し、入賞作品は「山城地方『子どもと本をつなぐ』地域連携会議」において展示する。
- オ 詳細については、別途応募要領を定める。

(3) 目標読書「ブックウォーク」にチャレンジ!(参考資料)

子ども自ら読書に親しみ読書習慣が形成できるように、自分に合った「達成できる読書計画」を立て、主体的に読書活動を進めるきっかけとする。

(4) 「家族で読書!20分 ひとこと感想」(参考資料)

家族で同じ本を読み、読書後に感想を交流することを通して、子どもの読書活動を進めるきっかけとする。
作品の募集はいたしません。各学校での取組にご活用ください。